

(別紙様式)

# 中山間ふるさと・水と土保全対策事業 中山間ふるさと・水と土保全推進事業

## 事業実施計画

計画期間：令和2年度～令和6年度

(令和2年度)

### 計画内容

1. 事業実施の基本方針
2. 事業計画
3. 事業実施の成果目標と実績
4. 事業評価と対応

群馬県

1. 事業実施の基本方針

目標年度	令和6年度
現状と課題	中山間地域では、平坦地に比べて生産条件や生活条件が不利なことから、過疎化や高齢化が進展している。また、鳥獣害による営農意欲の低下等の要因も重なり、耕作放棄地の増加や担い手の減少が懸念されている。このため、中山間地域の農業・農村が有する多面的な機能の発揮を図るため、地域特性に応じた生産基盤の整備を行うとともに、地域住民活動による地域の活性化が必要となっている。
事業実施の基本方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民活動を推進する人材の育成</li> <li>・施設や農地の利活用及び保全整備等の促進</li> </ul>
計画後の目指す姿	農地等の有する多面的機能の良好な発揮および地域住民活動による地域活性化が図られることを目標とする。

2. 事業計画

単位：千円

事業（取組）名	事業（取組）内容	達成すべき目標との関連	事業実施要綱上の該当項目	5ヶ年間の事業（量）内容	総事業費
環境情報協議会の開催	基盤整備の事業計画において、環境との調和に関する事項について、学識経験者と地域住民代表者等を含めた協議会を開催し、環境に配慮した事業計画づくりを行う。	①	ふる水第3-2-(1)	環境に配慮した事業計画づくりを継続的に進めるため、5カ年で5回開催する。	200
中山間地域農業農村整備調査計画策定	中山間地域等における農業農村振興を目的として、農業農村整備事業の実施予定地区の各種調査及び計画概要の作成を行う。	①	ふる水第3-2-(1)	5ヶ年で延べ20地区の計画を策定する。	29,250
やま・さと応援隊活動調査	県内大学に委託し、中山間地域の機能と地域資源を再評価する調査を行い、地域活性化と課題解決を図る。若者の視点とアイデアを活かし、地域活性化の提案を行う。	①	ふる水第3-2-(1)	各大学の取組について中間および成果発表会を通じて地域や関係者にフィードバックし、結果や効果を踏まえながら実施していく。5カ年で20地区の活動調査を支援する。	12,500
中山間元気創生基盤整備構想策定	中山間地域等において、新規就農を希望する移住者等の新たな人材が、地域の営農状況を踏まえて農業生産が行えるよう、農地や道水路、鳥獣被害防止柵の設置等に係る基盤整備構想の策定を行う。	①	ふる水第3-2-(1)	5カ年で5地区の構想を策定する	6,000
グリーン・ツーリズム（農泊等）研修	グリーン・ツーリズム（農泊等）の取組を行う地域住民等を対象として、取組手法や事例等に係る研修会を開催し、取組に係るリーダーを育成する。	②	ふる水第3-2-(2)	グリーン・ツーリズム（農泊等）を実践する地域リーダーを育成するため、各地域の状況や課題を踏まえた研修を5カ年で5回開催する。	1,280
地域住民活動推進	保全活動等の地域住民活動のリーダー等を全国研修会等へ派遣する。	②	ふる水第3-2-(2)	保全活動を実践する地域リーダーを育成するため、各地域の状況や課題を踏まえながら全国研修会等に5カ年で5回派遣する。	835
地域興しマイスター制度	商品開発やグリーン・ツーリズム（農泊等）、経営分析等、課題に対応した専門家を中山間地域に派遣し、課題解決や地域活性化を図る。	②	ふる水第3-2-(2)	それぞれの地域の課題や取組の習熟度等に応じた専門家を5カ年で80回派遣する。	6,555
グリーン・ツーリズム（農泊等）・キャラバン支援	市町村や交流・体験施設等が行う、グリーン・ツーリズム（農泊等）の普及のために行う交流イベントや体験メニュー等の開発のための調査・研究等の活動を支援する。	③	ふる水第3-2-(3)	都市農村交流イベントの開催、体験メニュー開発のための調査・研究等、グリーン・ツーリズム（農泊等）の普及に係る段階的な取組を支援し、5カ年で10回支援を行う。	12,205



3. 事業実施の成果目標と実績

達成すべき目標	指標	基準値	目標値	年度ごとの実績					達成度	
				令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		
① 各種調査等による地域状況の把握	調査地区数	のべ55地区	のべ55地区							
② 地域活性化に係る取組および研修等の実施	取組・研修等の回数	90回	90回							
③ 多面的機能に係る広報活動の実施	広報等の回数	55回	55回							
④ 地域住民活動による地域の維持・活性化の実現	保全活動取組地区数	のべ40地区	のべ40地区							

4. 事業評価と対応

達成すべき目標	事業実績の評価		備考
	外部有識者の所見	所見を踏まえた改善方針	
① 各種調査等による地域状況の把握			
② 地域活性化に係る取組および研修等の実施			
③ 多面的機能に係る広報活動の実施			
④ 地域住民活動による地域の維持・活性化の実現			